

必ず製品と一緒に
保管してください。

非常用浄水装置
エモータブル

MW500
取扱説明書

このたびは非常用浄水装置「エモータブル」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容を理解されてからご使用ください。
- お読みになった後は袋に戻して、常にケース内に保管してください。



目次

| | |
|-------------------|------|
| ・はじめに | P.1 |
| ・一度ご使用になられた場合について | P.1 |
| ・安全にお使いいただくために | P.1 |
| ・逆浸透膜とは | P.3 |
| ・付属品について | P.3 |
| ・各部の名称 | P.4 |
| ・浄水装置のしくみ | P.4 |
| ・ご使用方法 | P.5 |
| ・収納方法 | P.9 |
| ・保管について | P.13 |
| ・主な仕様 | P.13 |
| ・故障かな?と思ったら | P.14 |
| ・保証について | P.15 |
| ・保証書 | P.16 |

重要!

この説明書の「付属品について」(P.3)をご覧ください、部品が全て揃っているかご確認ください。



はじめに

このたびは非常用浄水装置（エモータブル）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みになり、十分ご理解の上、正しくご使用ください。

また、本書は保証書と共に大切に保管してください。

一度で使用になられた場合について

本製品は非常時での使用を目的としております。「使用」とは、「原水をフィルターに通して飲み水をつくる」ことです。衛生上、一度で使用になられた製品は、最後のご使用から24時間以上経過して再使用することはできません。

なお、非常時での連続使用期間は最大30日間です。

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

警告

この表示は「死亡または重傷などを負うおそれが想定される」内容です。

注意

この表示は「傷害を負うまたは物的損害のみが発生するおそれが想定される」内容です。

 この表示は、必ずお守りいただく「強制」内容です。

 この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警告

- ❗ 気温5℃~40℃以内の場所で「使用」および「保管」してください。また、保管の際は屋内で多湿を避けてください。※夏季の車内などは非常に高温になりますので、特にご注意ください。
- ❗ 本製品は取り入れる水(原水)に含まれる全ての不純物を除去できるものではありません。できるだけきれいな水を選んでください。
- ❗ 「海水」は使用できません。取り入れる水(原水)は、風呂の残り湯・雨水・湖沼・河川・プールなどの水をご使用ください。
- ❗ 強酸性、強アルカリ性の水源は使用しないでください。
- ❗ 酒類(アルコール)、糖分、塩分の含まれる清涼飲料水などは、膜の破損や閉塞の原因となりますので絶対に通水しないでください。
- ❗ ご使用される場合はTDSメーター(水質測定器)にて500ppm以下の取り入れる水(原水)を使用して頂き、取り入れる水(原水)のTDS値よりも数値が30%以下に下がっていることをご確認ください。
- ⊘ 「45℃以上の温水」を使用しないでください。
※フィルターが破損し、正常なる過ができなくなります。
- ⊘ 「飲めない水(廃水)」を絶対に飲まないでください。
※廃水には不純物や雑菌が含まれることがあり、飲用すると健康を損なうおそれがあります。(P.8 ⚠警告 参照)

⚠ 注意

- ⊘ 本体：黄色側ケース(フィルター収納部)は分解しないでください。
- ⊘ 可能な限り平らで安定した場所に設置の上、ご使用ください。
- ⊘ 連続使用中は凍結のおそれのある場所に放置しないでください。
- ⊘ 付属品(チューブ、継手など)はしっかりと接続、差し込んでください。
- ⊘ 清潔な容器を使用し、不衛生な手で取り扱わないでください。
- ⊘ ポンプの操作圧力は0.2MPa~0.9MPa間でご使用ください。
- ⊘ 「飲み水」はつくり置きしないでください。
水道水とちがい、残留塩素を含まないため雑菌が繁殖するおそれがあります。
- ⊘ 出始めの「飲み水」は1リットル以上を必ず捨ててください。
- ⊘ 使用後は、必ず本書の「収納方法(P.9)」および「保管について(P.13)」にしたがってください。

逆浸透膜とは

微細なる過膜によって有害物質を極限まで除去します。
他のシステムに比べ除去性能が高く、最も安心できる浄水技術です。

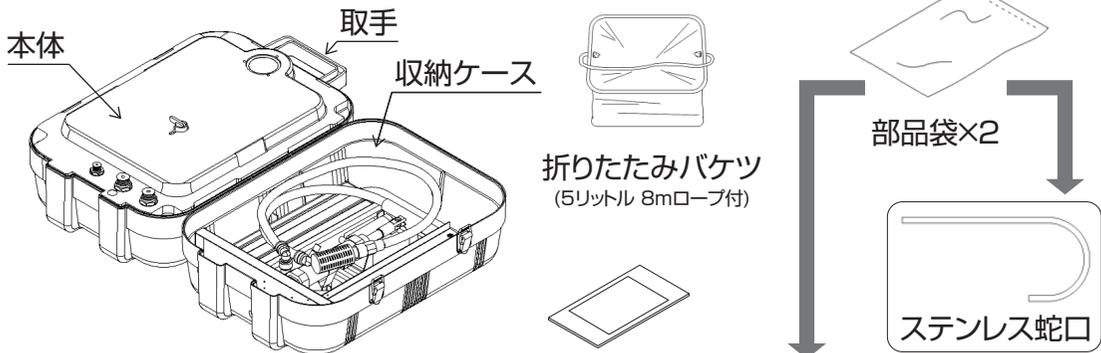
| 分離対象範囲 | 膜性能イメージ図 | | | | | | | | | | | |
|---------|----------|------------------------|--------------|--------------|----------|----------|----------|-------|--------|--------|-------|-------|
| | | | | | | | | | | | | |
| | | 1nm | 10nm | 100nm | | 0.01mm | | | | | | |
| サイズ(μm) | 0.0001 | 0.001 | 0.01 | 0.1 | 1 | 10 | | | | | | |
| 水中含有物質 | ● 水分子 | ● 放射性物質 (ヨウ素・セシウム等) | ● ダイオキシシン・水銀 | ● ヒ素・トリハロメタン | ● 農薬・有機物 | ● ノロウイルス | ● ロタウイルス | ● シリカ | ● 一般細菌 | ● コレラ菌 | ● 大腸菌 | ● 赤血球 |

※条件によっては対応できない物質もございます。

0.0001(μm:マイクロメートル)=1000万分の1ミリメートル

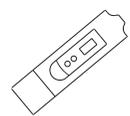
付属品について

- 下記の部品が全て揃っていることを確認してください。
- 飲み水用の容器は、付属しておりません。清潔な容器をご準備ください。
- 付属のバケツは、水源からの取水や廃水の回収などにご使用ください。
- 部品袋は収納時にも使用しますので、破る・捨てるなどしないでください。



- 本体
- ポンプ(本体接続側透明チューブ付)
- ポンプハンドル
- 足ふみ台
- 透明チューブ(ストレーナー付)

操作マニュアル

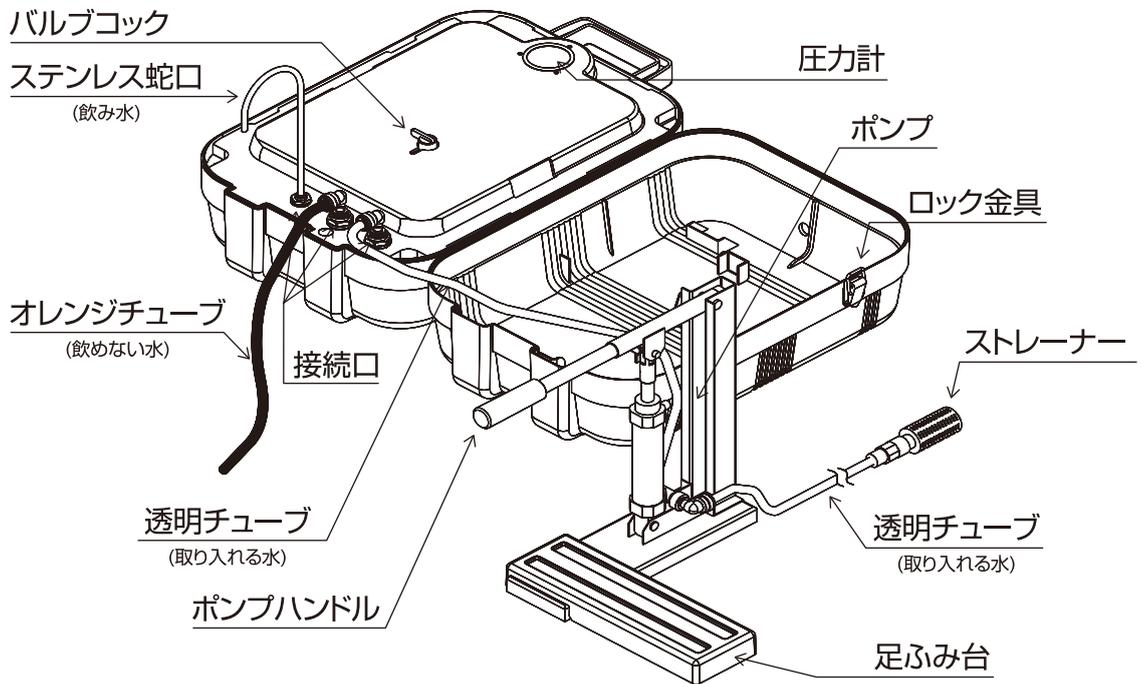


TDSメーター
使用電池 LR-44 : 2個

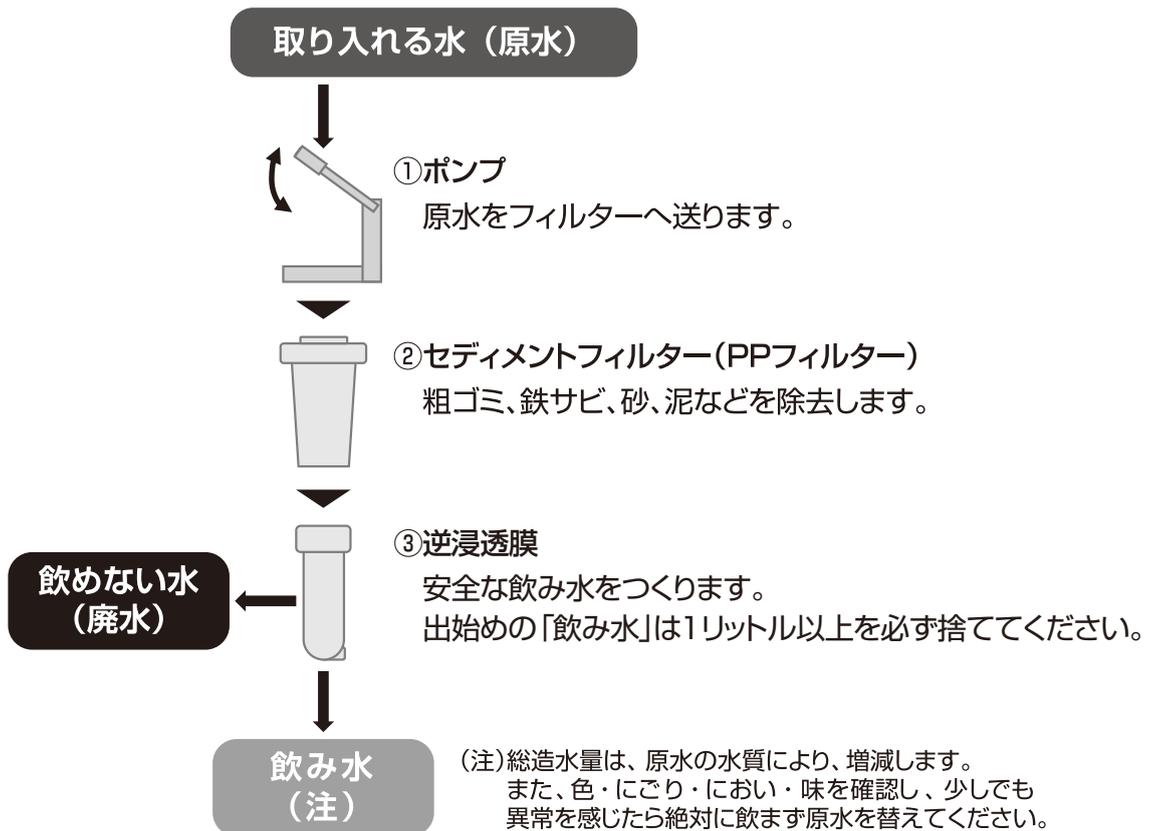
- オレンジチューブ
- チューブ着脱工具

※オプションとして取水用延長チューブ(1.5m)、pH(ペーハー)計をご用意いたしております。

各部の名称



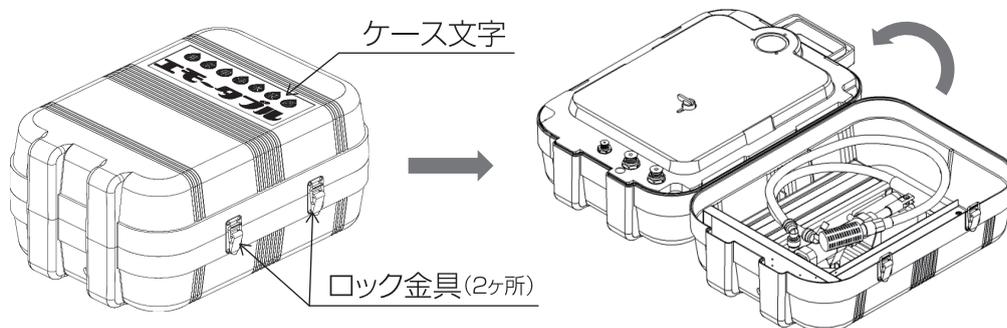
浄水装置のしくみ



ご使用方法

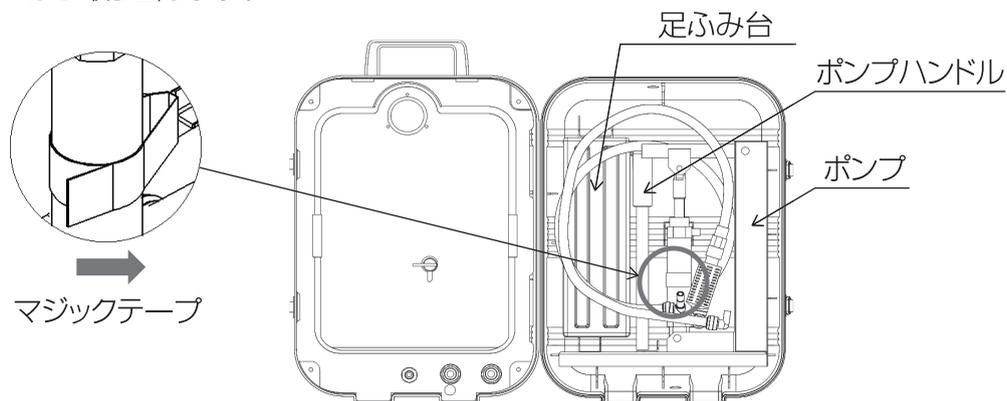
1 ケースの設置

- ①可能な限り平らで安定した場所に設置してください。ケース文字「非常用浄水装置」「エモータブル」が見えるように置き、ケース側面のロック金具を解除して、図のようにケースを開きます。



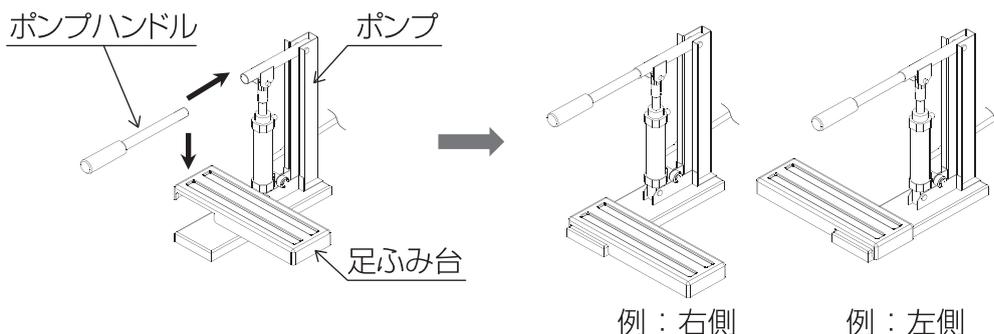
2 ポンプの組立・設置

- ①固定用のマジックテープをはずし、ポンプとポンプハンドル、足ふみ台を収納ケースから取り出します。



- ②操作が容易な安定した場所にポンプを設置し、ポンプハンドル、足ふみ台を所定の位置にセットします。

足ふみ台は、左右どちらでも取り付けることができます。



3 部品の取り付け

①各接続口のキャップをはずします。

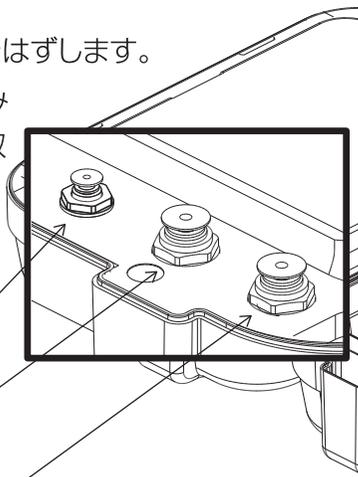
接続口は左から「飲み水」・「飲めない水」・「取り入れる水」です。

※「飲み水」のみ接続口のサイズが異なります。

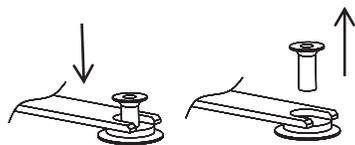
飲み水

飲めない水

取り入れる水



キャップのはずし方



①付属の工具で接続口のリングを押さえる。

②付属の工具でリングを押しながらキグを引抜く。

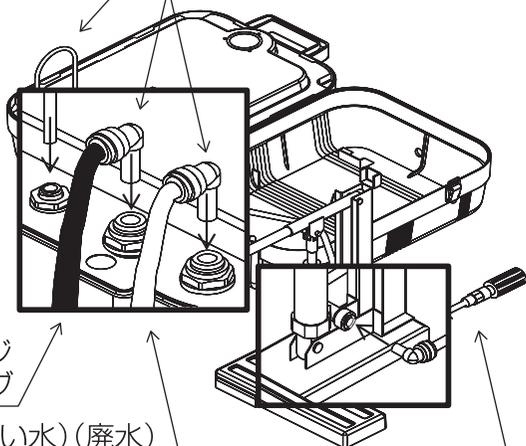
③はずしたキャップを部品袋に入れる。

⚠ 注意

- ・はずしたキャップは、紛失しない様、付属の部品袋に収納してください。
- ※製品収納時に必要となります。

ステンレス蛇口

エルボ



オレンジチューブ

(飲めない水)(廃水)

※エルボの付いた側を接続口に差してください。

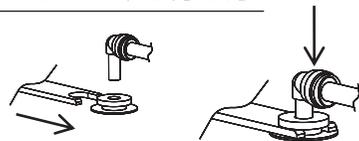
透明チューブ
(取り入れる水)

※エルボの付いた側を接続口に差してください。

透明チューブ(ストレーナー付)
(取り入れる水)

※エルボの付いた側を接続口に差してください。

エルボの取り付け方



①付属の工具を溝に差し込む。

②付属の工具を差し込んだまま、エルボを奥まで押し込む。

③工具を引き抜き、エルボの接続を確認する。

⚠ 注意

- ・エルボやステンレス蛇口が奥まで確実に差し込まれているか、接続部分を軽く引っ張り、確認してください。
- ・ステンレス蛇口は飲み水の出口となりますので、不衛生な取り扱いをしないでください。

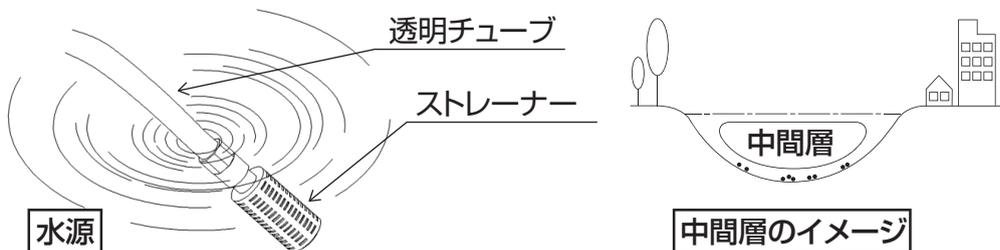
4 飲み水をつくる

- ①この製品は取り入れる水(原水)に含まれるすべての不純物を除去するものではないため、できる限りきれいな水を選んでご使用ください。付属のTDSメーター(水質測定器)で取り入れる水(原水)のTDS値を測定してください。(測定した数値はつくった飲み水のTDS値との比較に使用します。)

⚠ 注意

- ・取り入れる水(原水)の上限数値の目安は500ppmとし、強アルカリ性、強酸性の原水は使用しないでください。

- ②透明チューブ(ストレーナー付)を水源に投入します。

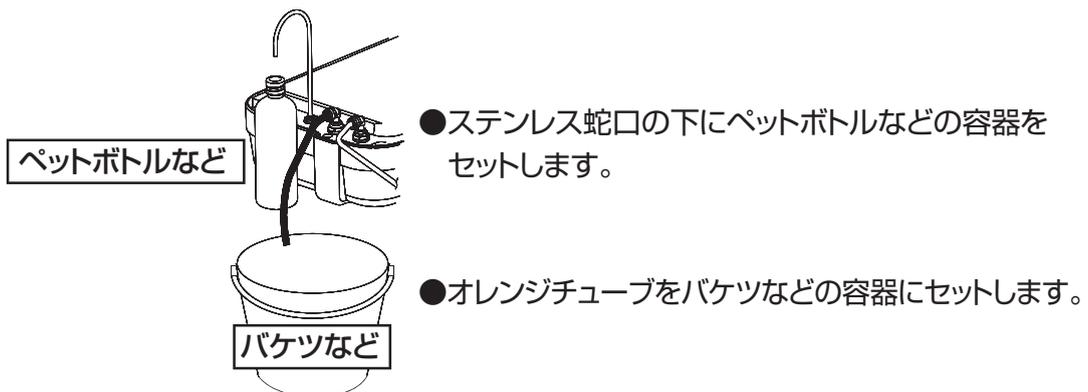


※水源まで距離があるなど、チューブで直接、水の取り入れが難しい場合は、付属の折りたたみバケツをご使用ください。

⚠ 注意

- ・雨水や池など沈殿物が多い水源に直接、透明チューブを投入する場合、先端が水底部に届かないよう、できるだけきれいな中間層の水を採取するように沈めてください。故障や性能低下の原因となります。

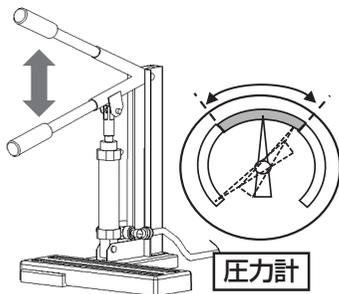
- ③容器をセットします。



⚠ 注意

- ・できるだけ清潔な容器をご用意ください。また、他の容器を使い回しする際は、きれいな水で洗い流すなど、特にご注意ください。
- ・オレンジチューブから出た水は絶対に飲まないでください。

④ポンプハンドルを操作し、飲み水をつくります。



- ポンプが動かないよう、足踏み台でしっかり押さえてください。
- 飲み水が出始めるまで、1分から2分程度ポンプ操作が必要です。
- 飲み水は1分あたり1リットル造水可能です。

※作られる飲み水の量は、水源の水質や水温によって変化します。水温が低い場合は作られる量が少なくなります。

⚠ 注意

- ・圧力計を見ながらおおよそ0.2MPa～0.9MPa間（青色の範囲）で加圧してください。
- ・ポンプハンドルの操作時、指を挟まないよう注意してください。
- ・出始めは管内洗浄のため、1リットル以上は必ず捨ててください。
- ・飲み水はつくり置きせず、速やかに飲用してください。

⑤つくった飲み水の確認をします。

- 付属のTDSメーターを使用して、飲み水を別の容器に移したうえで、TDS値を測定し、原水のTDS値よりも数値が下がっていることをご確認ください。
万一、数値が下がらない場合は、飲用しないでください。

TDSメーター(水質測定器)について

水に含まれる電気を通す物質（カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどの総電解物質）を計測し、ppmで表示され1000ppm以上は×10と端に表示されます。また、付属のTDSメーター(水質測定器)は水温も計ることができますので、原水が適温(5℃～45℃)かどうか採水する際のご確認にご使用ください。

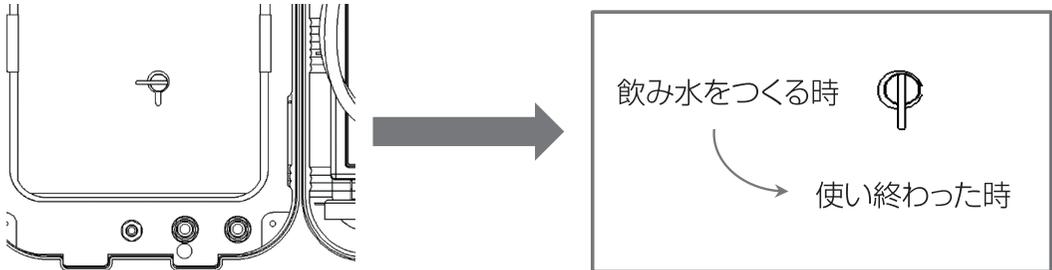
⚠ 警告

- ・飲み水は色・にごり・におい・味を確認してください。少しでも異常を感じたら、絶対に飲まないでください。
- ・オレンジチューブから出た水は絶対に飲まず、廃水を取り入れる水（原水）としても再利用しないでください。
- ・強酸性、強アルカリ性の水源は使用しないでください。
- ・ご使用される場合は、TDSメーターにて500ppm以下の取り入れる水（原水）を使用しただけ、取り入れる水（原水）のTDS値よりも数値が30%以下に下がっていることをご確認ください。
例) 取り入れる水（原水）のTDS値が100ppmの場合、30ppm以下に下がっていることをご確認ください。
- ・本製品は取り入れる水（原水）に含まれるすべての不純物を除去するものではありません。
できるだけきれいな水を選んでください。

収納方法

1 内部水の排出

①バルブコックを「使い終わった時」の位置にし、減圧します。

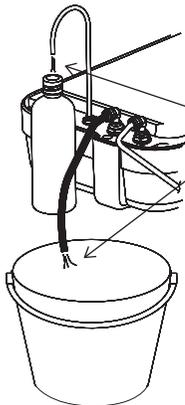


②水源からストレーナーを回収します。

⚠ 注意

- ・ストレーナーを水源から回収しないと、ポンプハンドルを操作した際に、水源から水を取り入れ続け、内部の水を排出できません。

③ポンプハンドルを操作し、内部に残った水を排出します。



●ポンプ・各チューブ及び製品内部に残った水を排出します。

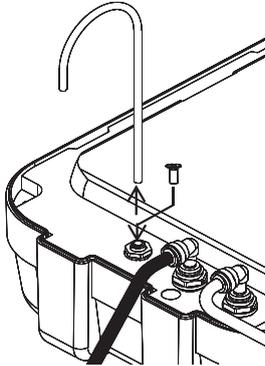
「飲み水」・「飲めない水」それぞれの口から排出されます。

⚠ 注意

- ・残った水の全てを排出させることはできません。可能な範囲で排出させてください。

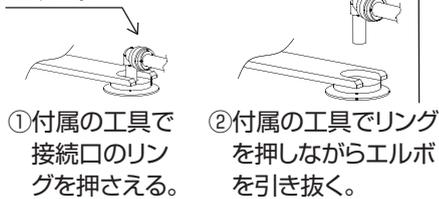
2 付属品の着脱

- ①ステンレス蛇口をはずし、キャップを取り付けます。
 - 製品本体の接続口からステンレス蛇口をはずします。
 - ステンレス蛇口をはずした接続口にキャップを奥までしっかり押し込み、軽く引っ張りキャップが抜けないことを確認してください。



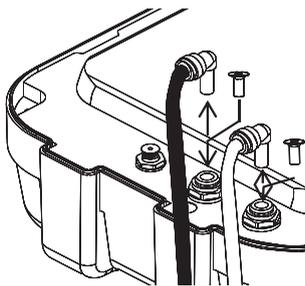
エルボのはずし方

エルボ

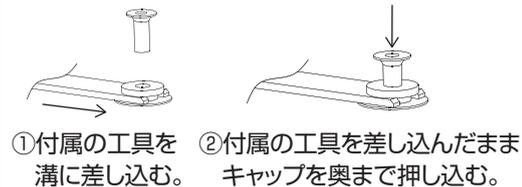
- 
- ①付属の工具で接続口のリングを押さえる。
 - ②付属の工具でリングを押しながらエルボを引き抜く。

「キャップのはずし方(P.6)」と共通です。

- ②接続口からオレンジチューブ(飲めない水)、透明チューブ(取り入れる水)のエルボをはずし、キャップを取り付けます。



キャップの取り付け方

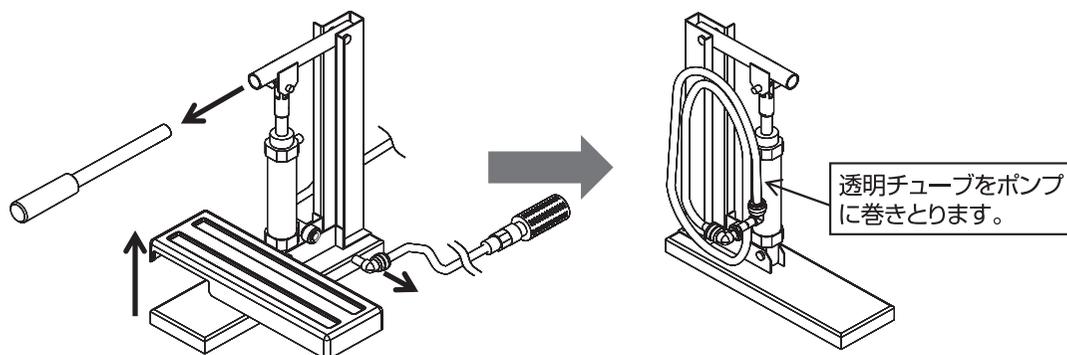
- 
- ①付属の工具を溝に差し込む。
 - ②付属の工具を差し込んだままキャップを奥まで押し込む。

「エルボの取り付け方(P.6)」と共通です。

⚠ 注意

- ・「飲み水」の接続口にキャップを取り付けない、もしくは取り付けが不十分な状態でオレンジチューブなどのエルボをはずしてしまうと、廃水などの不衛生な水が「飲み水」の接続口に付着するおそれがあります。
- ・減圧せずにチューブなどをはずすと、水が吹き出すことがあります。
- ・接続口からエルボをはずすと内部に残った水がにじみ出てくるおそれがありますので、エルボをはずしたら速やかにキャップを取り付けてください。
- ・キャップの取り付けが不十分な場合、水漏れの原因になります。

- ③ポンプハンドル、足ふみ台、ポンプ接続口から透明チューブ(ストレーナー付)を取りはずします。



- ポンプ及びチューブを振って、内部に残った水を出します。

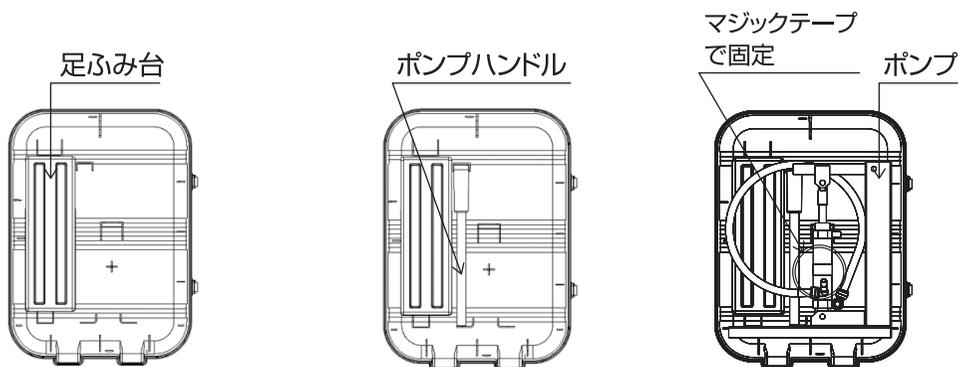
⚠ 注意

- ・ポンプから取りはずすのは、透明チューブ(ストレーナー付)のみです。
- ・ポンプからの透明チューブや継手は取りはずしたりせず、そのままケースに収納してください。

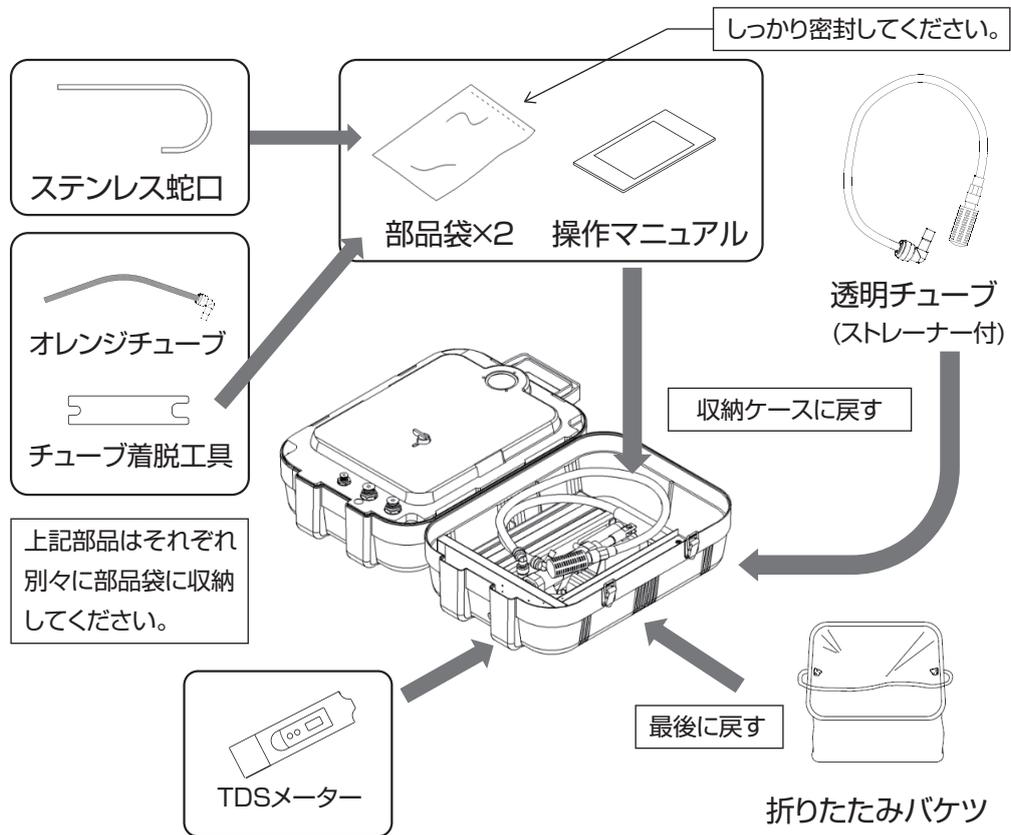
3 付属品の収納

- ①収納ケースに付属品を収納します。

- 足ふみ台、ポンプハンドル、ポンプの順に収納ケース内の所定位置に収納します。
- ポンプはマジックテープで固定します。



②各 부품の水分をよく切ってから収納ケースに戻します。

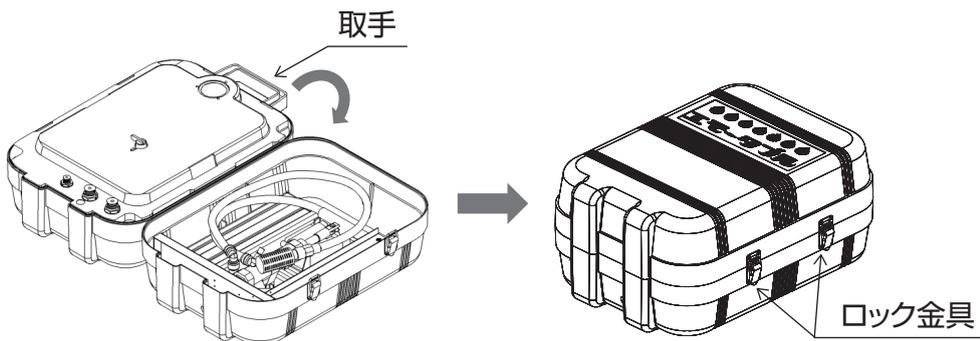


⚠ 注意

- ・ オレンジチューブやチューブ着脱工具などの付属品は、紛失しないよう部品袋に収納し、しっかり密封してください。

③ケースを閉じて、ロック金具で固定します。

- 取手を持ち、ケース文字側が上になるように閉じてください。



⚠ 注意

- ・ 閉じる際に手や指・チューブなどの部品を挟まないように注意してください。
- ・ ケース内部に残った水が溢れ出すことがありますので、置き場所に注意してください。

一度で使用になられた場合について

本製品は非常時での使用を目的としております。「使用」とは、「原水をフィルターに通して飲み水をつくる」ことです。衛生上、一度で使用になられた製品は、最後のご使用から24時間以上経過して再使用することはできません。
なお、非常時での連続使用期間は最大30日間です。

保管について

以下の注意事項を適切に行っていただかないと製品が正しく使用できません。

保管時の注意事項

- 高温や低温、温度変化の著しい場所に保管しない。
 継手やチューブ、フィルター類が破損するおそれがあります。
- 湿度の高い場所、湿気の多い場所に保管しない。
 ケース内でカビや匂いが発生するおそれがあります。
- 同梱のTDSメーターは購入後2年を目安に電池(LR-44：2個)交換が必要です。

主な仕様

| | |
|-------|--|
| 品番 | MW500 |
| 浄水方式 | 逆浸透方式 |
| 稼働方式 | 手動によるポンプ加圧式 |
| フィルター | 1.セディメントフィルター(10インチ 5 μ m PPフィルター) 2.逆浸透膜(3インチ フィルター) |
| 本体寸法 | 幅350mm × 奥行220mm × 高さ512mm |
| 乾燥重量 | 8.5kg |

こんな時には・・・（故障かな？と思ったら）

| 症状・トラブル | | 確認 | 対処方法 |
|----------------|-------------------------|--|--|
| 水が出ない | 飲み水も廃水も出ない。 | バルブコックが「飲み水をつくる時」の位置になっていますか？ | P.4「各部の名称」のバルブコックを「飲み水をつくる時」の位置にセットしてください。 |
| | | ストレーナーに葉やごみが付着していませんか？ | ストレーナーに目詰まりなどの異常が無いか確認してください。 |
| | | 各チューブなどが正しく接続されていますか？ | P.6「エルボの取り付け方」を参考に正しく接続してください。 |
| | 廃水は出るが、飲み水が出ない。 | ステンレス蛇口が正しく接続されていますか？ | P.6 3 部品の取り付け を参考に正しく接続してください。 |
| | | ステンレス蛇口が詰まっていますか？ | ステンレス蛇口の詰まりを除去してください。 |
| | | 圧力計の青色の範囲内でポンプハンドルを操作していますか？ | 適正な圧力範囲でポンプハンドルを操作してください。 |
| | 飲み水は出るが、廃水が出ない。 | 廃水チューブ（オレンジ）が正しく接続されていますか？ | P.6 3 部品の取り付け を参考に正しく接続してください。 |
| | | 飲めない水（廃水）の出口が詰まっていますか？ | 飲めない水（廃水）の出口の詰まりを除去してください。 |
| | 継手（接続部）から水が漏れるとき | ステンレス蛇口・各チューブが正しく接続されていますか？ | P.6 3 部品の取り付け を参考に正しく接続してください。 |
| ケースが閉まらない。 | 付属品以外のものを収納していませんか？ | 付属品以外のものを取り出してください。 | |
| | 各付属品が正しくケース内に収納されていますか？ | P.11 3 付属品の収納 を参考に正しく収納してください。 | |
| | ポンプ接続口のエルボを取りはずしましたか？ | P.10 2 付属品の着脱 の②「透明チューブを取りはずす」を参考に取りはずしてください。 | |
| ケースから水が大量に漏れる。 | 本体内部に残った水の排出を行いましたか？ | P.9 1 内部水の排出 を参考に可能な範囲で排出を行ってください。 | |
| | ポンプおよびチューブの水切りを行いましたか？ | ポンプおよびチューブに残った水を出してください。 | |
| | 接続口にキャップを取り付けましたか？ | P.10「キャップの取り付け方」を参考にキャップを付けてください。 | |
| ポンプハンドルの動きが悪い。 | ポンプハンドルに抵抗が無い。 | P.4「各部の名称」のバルブコックを「飲み水をつくる時」の位置にセットしてください。 | |
| | ポンプハンドルの動きが重い。 | ストレーナーに目詰まりなどの異常が無いか確認してください。 | |

これは故障ではありません。

| | |
|-----------------|--|
| 初めて使用する際に水が出ない。 | 本体内部に水が十分に行き渡らないと水が出ません。もうしばらくポンプを動かしてください。（約2分） |
| 圧力計の針が安定しない。 | 圧力計は、ポンプハンドルに連動して動きますので異常ではありません。 |
| 圧力計の窓が曇っている。 | 本体内の湿気による曇りです。しばらく本体を開放しておくことで解消されます。 |
| 飲み水の量が少ない。 | 原水に不純物が多い、もしくは水温が低い場合には、飲み水のできる量が少なくなります。 |

上記内容には「安全にお使いいただくために(P.1)」に記載の警告や注意事項に該当する行為をした場合に発生するおそれがある内容も含んでおります。警告や注意事項はくれぐれもお守りいただきますようお願いいたします。

重要!

製品到着後は、必ず1ヶ月以内にユーザー登録をしていただくようお願いいたします。
ご登録の方法は、同梱のユーザー登録ハガキをご返送いただくか、FAXにてご登録
をお願いいたします。

保証期間

- 製品の保証期間は製品到着後、1年間です。
 - 膜の性能上、5年を目安に製品の交換を推奨いたします。
- ※詳しくは、P.16の「製品保証書」をご確認ください。

ユーザー登録いただくこと

- 登録情報は、本製品の保証に必要な範囲で利用させていただきます。
ご登録いただけない場合は保証対象外となる場合がございます。
 - 移転等で住所変更された場合は、下記のメールアドレスまたはFAX番号にご連絡をお
願いいたします。
- ※送り状、納品書も保証書と併せて、大切に保管していただきますようお願いいたします。

Eメール mz.mwinfo@maezawa-k.co.jp

FAX 03-5695-0166

お問い合わせは、下記のコールセンターをお願いいたします。

コールセンター TEL 0120-811-268

受付時間：平日(月～金)9：00～17：00

(※土・日・祝および夏季休暇・年末年始を除く)

製品保証書

| | | | |
|-------|--|------|------------|
| ご購入品名 | エモータブル MW500 | 保証期間 | 製品到着日より1年間 |
| 製品到着日 | 西暦 年 月 日 ※本製品の納品書または受領書などに記載の納品日をご記入ください。 また、本製品の納品書または受領書などは大切に保管ください。 | | |
| お客様 | おなまえ（会社・団体名） | | |
| | おところ 〒（ - ） 電話 （ ） | | |

〈保証規定〉

本保証書記載の製品に対し下記保証を履行します。

- 1、取扱説明書・本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で、製品が万一故障した場合には、本書記載内容にもとづき無償で修理・交換いたします。
- 2、故障など、製品に関するお問い合わせは、P.15に記載のコールセンターにお問い合わせください。
- 3、お問い合わせの際には、本保証書をお手元に準備してください。
- 4、本書の再発行はできませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 5、本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only Japan.
- 6、保証期間内でも次のような場合には、保証の対象外(有償)となります。
 - ①ユーザー登録および本書のご提示が無い場合。
 - ②本保証書に製品到着年月日、お客様名または会社・団体名の記入が無い場合。
 - ③使用上、使用取扱上の過失または事故によって生じたと認められる故障・損傷。
 - ④製品到着後の搬送、移動、落下等による故障・損傷。
 - ⑤お客様の不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ⑥火災・公害および地震・風水害その他天災事変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - ⑦保証期間内に通水された場合。

●この保証書は本書に明示した期間、条件の元において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、P.15に記載のコールセンターにお問い合わせください。

シリアルナンバーシール

製造・販売元



前澤化成工業株式会社

本社

〒136-0016

東京都中央区日本橋小網町17-10

<https://www.maetzawa-k.co.jp/>

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

